

エゾシカ A 地区(ルシャ地区)の季節移動調査と

3 期に向けた検討スケジュール

季節移動調査の概要

ルシャ地区に生息するエゾシカメス成獣を計 10 頭を麻酔銃により生体捕獲し、イリジウム型 GPS 首輪と耳標を装着し放獣する。

GPS 首輪の稼働期間は 2 年間とし、得られたデータから季節移動や日周行動等を解析、ルシャ地区におけるエゾシカ個体数調整の手法を検討するための資料とする。

平成 26 年 6 月にメス成獣 4 頭を捕獲して標識を装着、データ収集中。今後、8 月と 11 月に計 6 頭に装着予定。

表 1 ルシャ地区における調査等スケジュール案

			エゾシカ保護管理計画							
			第 2 期			第 3 期				
			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
			12	13	14	15	16	17	18	19
植 生 調 査	森林植生	S02-1~2					○		△	
		S02-3~6		○			○		△	
	海岸植生				○		○			○
	イネ科・代償植生						○		○	○
個 体 数 調 査	航空カウント調査			○		○		○		○
	季節移動調査				○	○	○			
個 体 数 調 整	捕獲手法検討 (捕獲は実施しない)				○	○	○			
	密度操作実験									→
	密度操作事業									→

※密度操作実験は、捕獲手法検討の結果、可能性が示されれば H29 から開始

※密度操作事業は、密度操作実験の結果、事業成果が見込まれれば実施

※密度操作実験を H29 から開始する場合は全ての H28 に全ての固定調査区での植生調査(森林植生は毎木調査を除く?) の実施を検討。

調査結果速報

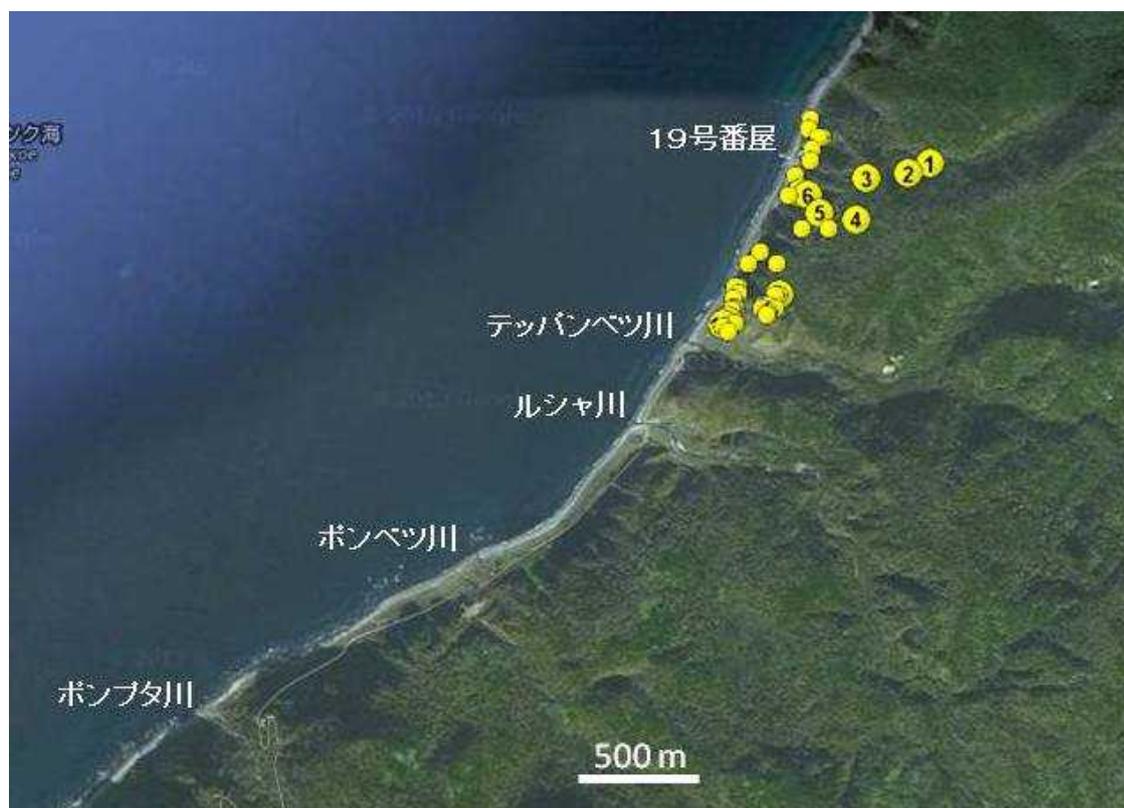
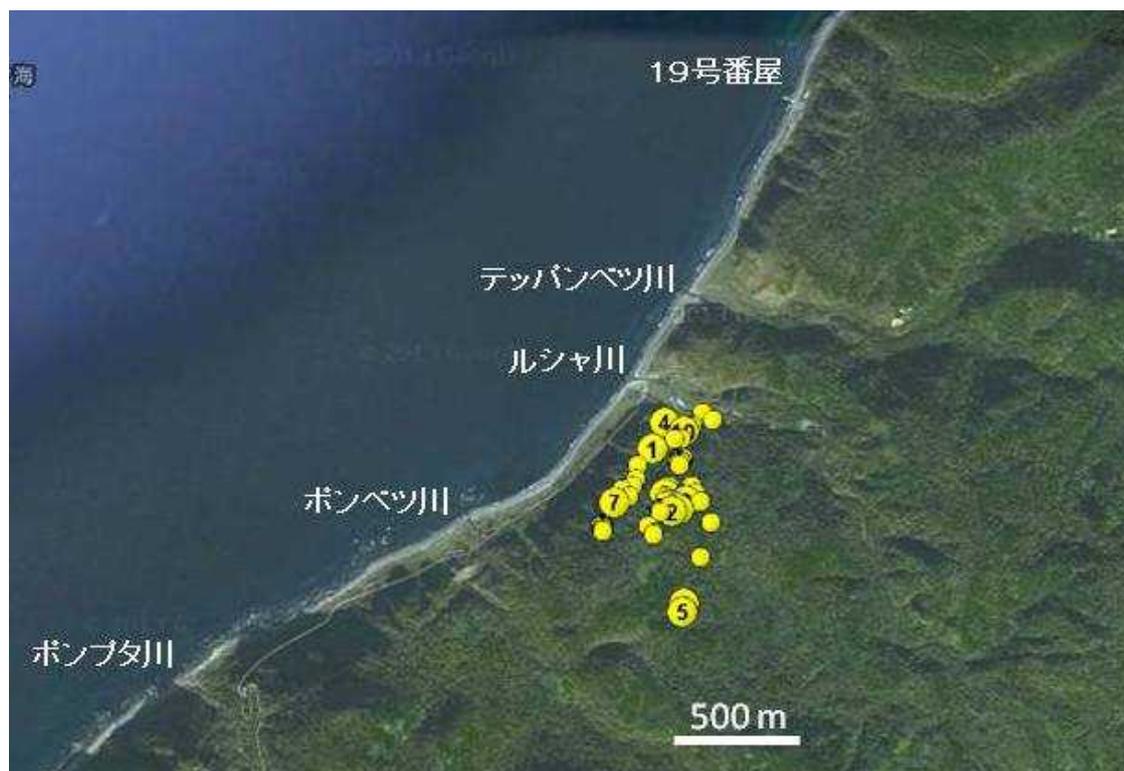


図 5-1. 2014 年 6 月に GPS イリジウム首輪を装着したメス成獣 2 頭の行動圏
(上：個体番号 14AD03 6/11～7/7, 下：14AD04 6/14～7/6)